

学校あり方ミーティング【保育園開催】（保護者の意見）

1. 統合と通学について

多くの保護者からの意見の中で、統廃合に関する懸念が強く表れています。将来的な統廃合の計画についての情報提供を求める声が多数寄せられ、保護者たちは安心できる環境の整備を期待しています。通学バスの運行状況や、運行後の保護者のサポートについても同様に重要視されています。

2. 環境と施設について

次に多くの意見が寄せられたのは、学校や保育園の環境、特に老朽化や耐震についての懸念です。多くの保護者が施設の老朽化に対する具体的な対策を求めており、特に地震時の安全確保について強い意識を持っています。また、中学校に進学する際の仲間との関係構築や、小規模学習のメリットに関する認識も見受けられます。公園の整備や遊び場の不足に対する意見もあり、地域の安全な遊び場や、共用の施設の重要性が強調されています。

3. 学校の運営と教育について

学校での教育環境や運営に対する意見も多く、特に授業のクオリティや教師の数に関する不安が表明されています。具体的には、クラスの人数や教師の配置についての意見があり、小規模化が進む中でのクラス内での人間関係やトラブルに対する心配が多く寄せられています。また、学校給食の質や量に関する要望もあり、地産地消の促進や職場体験学習の充実も提示されています。

4. 地域との連携について

最後に、地域社会との連携に関する意見として、親同士や地域の人々との情報共有の場の重要性が述べられています。地域の目を必要とする子どもたちの登下校の安全確保や、地域イベントへの参加といった面での繋がりが求められています。保護者たちは、地域と共に子どもたちが育つ場を形成したいという意向が明確に示されています。

件 名	令和7年度 第1回池田町学校あり方検討委員会（小委員会）会議録
日 時	令和7年11月5日（水）15時30分～16時30分
場 所	池田町中央公民館 第3会議室

【質疑・意見内容】

- ・園の保護者の意見として園や小学校の統廃合は近隣の市町みているとやむを得ない。ただ、いつのタイミングで行われるのかスケジュールがある程度見通しがあるといい。
- ・クラス規模は2クラスが理想であるが、そうなると統廃合するべきと思う。ただ、先生の校務負担が分からないため、先生の事情が分かると意見を考えやすい。
- ・統廃合すると人数も増え、同い年の子との交流ができる。
- ・統廃合すると、地域の方との連携、他の保護者とのつながりが増える。体操服などの貸し借りも出来る。
- ・子どもの数が少ないと交流の場がない。保護者の数もある程度必要。人数が多く交流が多い方が人生豊かになる。
- ・人と人、コミュニケーションが大事。関わる人が多い方がいい。
- ・他の市町村（統廃合）がどうなっているのか、今度の委員会に提示してほしい。
- ・安全ということが1番大切。統合した時、安全に通えるのか、安全な道なのか。
- ・通学の不安。どうなるか知りたい。
- ・通学が心配。
- ・通園バス稼働するのに5年はかかったという意見を近隣から聞いた。
- ・2回あり方検討委員会を実施したが、未だに方向性が分からない。方向性を明確にして意見を言いやすい雰囲気にしてほしい。
- ・保護者としては、どことどこがくつつくのか具体的なことを聞きたい。
- ・財政的には厳しいことを出していく必要がある。
- ・お金がないから1つにしないと。と言ってもらえた方がいい。
- ・どこか統廃合すると跡地が出てくる。その使い方についてもここで考えることなのか。
- ・不登校・学校の支援で、守らなくてはいけない子を省いた状態に見える。ケアが学校でなされていない。
- ・子育てしやすい町、住民を増やすこと、この2つを活性化させるといい。